



第1学年 校外学習を終えて

あいの里を歩き、未来へつなぐ挑戦の第一歩

第1学年主任 鹿内 法子

5月27日に行われた校外学習では、心のこもったお弁当を用意していただき、そして、温かく送り出していただきありがとうございました。また、日中は汗ばむほどの暑さの中、フィールドワークや午後のまとめ学習、そしてスポーツレクにも御参加していただきありがとうございました。保護者の皆様の御協力のお陰で、大きな怪我や事故もなく、無事に充実した一日を終えることができました。



午前中のフィールドワークは、事前に、風景のヒントだけを頼りに場所を推理し、当日、現地を訪れる「ジオゲッサーあいの里版」を行いました。各チェックポイントでは教員から、あいの里地域や教科に関係するミッションが出されましたが、実はこれが、今後の総合的な学習の時間で取り組む探究課題の「芽」となる重要な仕掛けでした。あいの里地域に住んでいる生徒もそうでない生徒も、約3時間、自分たちの足で歩き、目で

見て、肌で触れながらあいの里で探究の「芽」につなげていたことと思います。道中の買い物では、当初の予定金額は200円でしたが、事前の学級審議で「お小遣いアップ」を求める声上がり、校外学習に不可欠な「時間意識」を高める事前活動を見事クリアし、増額を勝ち取るという一幕もありました。ルート決めにおいても、ポイントごとの得点や距離、制限時間、お店選びなど、グループ内で様々な意見に折り合いをつける主体的な姿が見られました。

たくさん歩いて疲れた体に沁みたのが、御家庭で作っていただいたお弁当です。初めて学校という学び舎を離れて自分たちだけで過ごす楽しさや、時間内に回りきれるかといった少しの不安を抱えながら午前中を終え、昼食で食べた心のこもったお弁当は何よりの安心感につながったことと思います。午後は、昨年改修が終わった大学の講堂へ移動し、まとめ学習を行いました。模造紙に貼られた無数の付箋は、生徒たちが歩き回って得てきた収穫の多さを物語っており、これから1年間をかけて深めていく探究学習への確かな一歩となりました。そして一日の締めくくりは、学年スポーツレクです。バランスボールとソフトボールの2種類のボールを投げ合うドッジボールと先生方にまつわる〇×クイズで



は、午前の疲れを微塵も感じさせない躍動感あふれる姿で、D 組も含め、学年全体が笑顔に包まれました。結団式で私から生徒たちへ「仲間が Try する場面を、みんなで Accept しよう」と呼び掛けました。その言葉の通り、一人一人が何かに挑戦し、その挑戦を周りが温かくサポートし合える素晴らしい一日となりました。御家庭のお力添えもあり、今回の経験と学びは、生徒たちにとって、来年度以降の宿泊学習や修学旅行へとつながる大きな財産・自信となったはずです。今後とも、生徒たちの健やかな成長を共に見守り、支えていただけますよう、よろしくお願いいたします。

一人ひとりの NiceTry!

第1学年実行委員長 田中 莉子

今回の校外学習は、中学校に入って初めての学校行事でした。校舎の周辺のあいの里について、学びを得られたとともに、仲間との絆も深められたと思います。

私達 81 期生の目標は、「何度でも立ち上がるしなやかな挑戦者の集団になる」です。この目標に向けて大切にしている合言葉は「NiceTry!」です。81 期生は、「NiceTry!」という言葉を通して、お互いの挑戦を認めて応援し合い、誰もが Try しやすい環境を作るよう心がけています。この「NiceTry!」は、校外学習の当日だけではなく、準備期間からたくさん目にすることができました。



係会や班内での話し合い、地域講演会など、学年全員が 81 期生の一人として様々な場面でたくさんの挑戦をしたと思います。仲間の素敵なところ、Try をしている姿など新たな一面を知ることができ、お互いに高め合えるいい機会だったと思います。ぜひ、今回の校外学習での様々な経験を、自分、そして学年を成長させるチャンスに変えて活かしながら生活していきたいです。ありがとうございました。

第2学年 宿泊学習を終えて

“宿泊”してまでする“学習”の意味とは

第2学年主任 高橋 翔太



先日の 5 月 20 日、21 日の両日にわたった宿泊学習が無事に終了いたしました。保護者の皆様におかれましては、事前の準備から当日の温かい送り出し、お迎えまで、多大なる御協力をいただき誠にありがとうございました。

結団式や解団式でも生徒たちに問いかけた「“宿泊”してまでする“学習”の意味とは何か」。その答えは、普段の学校生活の中だけでは得られないような経

験の中にあるはずで、そして、それをこれからの「日常」につなげていくことこそが重要になると、私たちは考えています。

宿泊学習という「非日常」は、普段の学校生活という「日常」の積み重ねによって初めて成り立つものです。旅行的行事のときだけ立派にできていればよい、というものではありません。そして、しっかりと準備を積み重ねた「非日常」が本気で充実したからこそ、そこで得た学びや経験が、再び「日常」の学校生活に良い影響を与えていく。こうした往還が生まれること、そして今回の宿泊学習で得られた経験がこれからの日常生活で確実に生きてくると信じています。



そう信じさせてくれる、エピソードを一つご紹介します。

1 日目の堺町通り商店街での自主研修中のインタビューの様子を、ある生徒が振り返りの短歌で次のような一首を詠んでくれました。

「自主研修 本気で聞けば 全力で 返してくれた 大人の熱を」

ただ義務的に行くのではなく、相手に対して「本気」になって取り組めること。これこそが、80期生の良さの一つです。自分たちが本気で向き合ったからこそ、出会った大人たちもまた、本気の熱量で応えてくれたのだと気付ける素晴らしい感性をもっています。

小樽・余市での1泊2日の経験を胸に、この本気になれる80期生が、これから「日常」の中でどのように成長していくのか。そして、来年度の「修学旅行」を自分たちの手でどんな素晴らしい行事にしてくれるのか、今から楽しみでなりません。

宿泊学習で改めて感じたことは

第2学年実行委員長 高橋 恵都



今回私達80期生がこのメンバーで初めて行った宿泊学習、小学校の時も行ったことのある小樽で学んだことは小学生の時とは比べ物にならないくらいレベルの高い「自分のありたい未来について」でした。

自分は将来何をを目指しているのか、どんな人になりたいのか、将来の夢に好きなことを選ぶことは現実的なのか、未来の自分のために今の自分ができることは何なのか、マリアナ海溝くらい深いところまで、ずっと考え続けました。80期のアクションプラン①の「理想を描く」の達成にとても近づいた印象があります。このアクションプランの達成を私は今年1年の目標にしていたので、目標達成に少し近づいたような気がします。そんないろいろなことを考えながら挑んだ宿泊学習で私が感じたのは、もちろん今回の本来の目的でざる総合の学習についてもとてもたくさんのことについて学びました。ですが、私がそれ以上に驚いたことがあります。それは、80期自慢のチームワークでした。

ここからは私が宿泊学習を通じて改めて感じなおした80期生の良さについて語らせていただきます。80期はやはり、切り替えがとても素早く、3年生にも劣らないのではないかと思うレベルです。例えば、ホテル内で夕食のあとなどにテンションがあがり少し騒がしくなってしまったあとでも、声掛けをする人達がいったり、静かにするという雰囲気がすぐにできたりします。でも逆に、学年レクではアイドルたちが来た瞬間にみんな声がかれるほど叫んで全力で盛り上がって楽しむことができました。私はずっと「切り替えが大切だ」と思い、伝えながらこの宿泊学習を過ごしてきたのですが、伝えるまでもなく80期の切り替えが自分の想像の100倍早く、改めて80期のすごさを感じました。

■ 生徒総会



5月29日には、生徒総会が開催され、活発に意見が交わされました。本校は全校生徒が委員会・局会に所属し、生徒全員が主体的に、よりよい学校づくりを目指して参画するという特徴があります。生徒総会では、生徒会役員を中心とした各委員長の計画的な準備のもと、内容の濃い総会となりました。今年度は昨年度より会全体の時間が短縮されたため、要点を絞った構成となりましたが、生徒会役員が工夫を凝らし、できるだけ多くの意見を取り入れようと努

めていました。質疑応答の時間にも、全校生徒が真剣に議題と向き合い、落ち着いた雰囲気の中で意見交換が行われました。

■ 避難訓練

6月9日には、小学校、中学校、ふじのめ学級合同での避難訓練を実施しました。不審者への対応について訓練しました。生徒たちは、教職員の指示をよく聞き、整然と落ち着いて行動していました。昨年度から不審者が校内に侵入したことを想定し、教室内への避難やバリケードの設置を実際に行い、安全確認の流れなどを確認しました。訓練中には、一人ひとりが真剣に取り組む姿が見られ、生徒たちの防犯意識の高まりを感じることができました。訓練後には、各学級で振り返りを行い、「自分の身を守るためにできること」について考える機会ともなりました。今後も、万が一の事態に備え、継続的に防災・防犯意識を高めていきたいと考えています。ご家庭でも、危険を感じたときの行動について、ぜひ話し合ってみてください。

■ 「北海道地区 PTA 連合会総会・実践活動協議会」

6月2日、北海道地区 PTA 連合会総会・実践活動協議会（道附P連）がオンラインで行われました。道附P連は、札幌・函館・旭川・釧路の幼・小・中計12団体が、互いのPTA活動について交流する場です。今年度の協議会のテーマは昨年度同様「各学校園での PTA 活動の工夫と挑戦について」です。各校からご参加いただいたPTA役員の皆さんが、それぞれの PTA 活動の特徴について交流し、本校も昨年度の PTA の実践を報告しました。交流を通して知り得た他地区の PTA 活動のよさを参考にしながら、よりよいPTA活動につなげたいと思います。





7月の行事予定

日付	曜日	行事等の予定	下校バス時刻 (予定)
1	水	生徒会役員選挙告示/立候補者受付開始/【研究日】簡易清掃	16:10
2	木		16:20
3	金	附属小研究大会による休業日	
4	土		
5	日		
6	月	昼)選挙管理委員会	16:20
7	火	【職員会議】簡易清掃	15:10
8	水	昼)選挙管理委員会/生徒会役員選挙 立候補メ切(13:35)/ 【研究日】簡易清掃	16:10
9	木	昼)選挙管理委員会	16:20
10	金	昼)立候補者・責任者説明会/藤華祭 PJ	16:20
11	土	午前)父親委員会(部活動交流会)	
12	日		
13	月	藤華祭 PJ(3/13)	16:20
14	火	昼)選挙管理委員会	16:20
15	水	【研究日】簡易清掃	16:10
16	木		16:20
17	金	2年・思春期ヘルスケア	16:20
18	土		
19	日		
20	月	海の日	
21	火		16:20
22	水		16:20
23	木		16:20
24	金	3時間後給食/D組給食交流(全学年)/夏の大掃除(兼、会場設営)	14:20
25	土		
26	日		
27	月	夏季教育研究大会 (登下校時間はクラスによって違います)	麻生優 12:20・14:55 栄町優 12:20
28	火	前期期末テスト範囲表配付/③夏季休業前集会/※学びのシラバス記入	12:05
29	水	夏季休業日1	
30	木	夏季休業日2	
31	金	夏季休業日3	